

日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第4戦  
ラリーハイランドマスタース・ヒストリック

# 特別規則書

組織許可番号: No.2019-1119

JAF 公認 準国内競技

開催期間: 2019年10月11日(金)~12日(土)  
主催: 松本カースポーツクラブ  
協力: JMRC 関東地域クラブ協議会長野県支部

第1条	プログラム	- 1 -
第2条	競技会の名称	- 1 -
第3条	競技格式	- 1 -
第4条	競技種目	- 1 -
第5条	開催日程および開催場所	- 1 -
第6条	競技会本部(HQ)および、サービスパーク	- 2 -
第7条	コース概要	- 2 -
第8条	オーガナイザー	- 2 -
第9条	組織	- 2 -
第10条	参加申込受付期間	- 2 -
第11条	参加申込および問い合わせ先(大会事務局)	- 3 -
第12条	クラス区分および参加車両	- 4 -
第13条	保険	- 4 -
第14条	音量規制	- 4 -
第15条	参加台数	- 4 -
第16条	クルーおよび参加車両の変更	- 4 -
第17条	レッキの実施方法	- 4 -
第18条	公式車両検査	- 4 -
第19条	タイヤ	- 5 -
第20条	ブリーフィング	- 5 -
第21条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	- 5 -
第22条	タイムコントロール	- 5 -
第23条	スペシャルステージ	- 5 -
第24条	整備作業	- 5 -
第25条	リタイヤ	- 5 -
第26条	競技結果	- 5 -
第27条	抗議	- 6 -
第28条	競技会の成立、延期、中止、または短縮	- 6 -
第29条	賞典	- 6 -
第30条	罰則	- 6 -
第31条	参加者の遵守事項および注意事項	- 6 -
第32条	その他	- 6 -
付則1	- アイテナリー	- 7 -
付則2	- レッキのスケジュール	- 7 -
付則3	- CRO	- 8 -
付則4	- HQ レイアウト, サービスパークのレイアウト等	- 9 -
付則5	- 信号灯によるスタート手順	- 10 -
付則6	- ゼッケンの貼付場所	- 10 -
付則7	- スーパースペシャルステージ	- 11 -
付則8	- フレキシ・サービス	- 11 -

日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第4戦 ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック

公示

日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第4戦「ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック」は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム

9月02日(月)	10:00	～	参加申込の開始日時	大会事務局 安曇野市豊科田沢 6468
9月15日(日)		～ 19:00	参加申込の締切日時	大会事務局 安曇野市豊科田沢 6468
10月11日(金)	6:45	～ 21:00	ラリーHQの開設時間	
10月11日(金)	7:00		サービスパークオープン	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月11日(金)	7:00	～ 7:30	レッキ受付/ロードブック発行	HQ
10月11日(金)	7:00	～ 16:00	レッキ	
10月11日(金)	7:30	～ 15:00	サービス受付	HQ
10月11日(金)	7:30	～ 15:00	メディア受付	HQ
10月11日(金)	15:00	～	メディアブリーフィング	HQ
10月11日(金)	15:30	～ 17:00	参加確認/書類検査	HQ
10月11日(金)	16:10	～ 19:00	公式車両検査	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月11日(金)	18:30	～	第1回審査委員会	ロッジ分水嶺
10月11日(金)	20:30		LEG1 スタートリスト公示	公式掲示板(HQ)
10月12日(土)	7:45	～ 19:30	ラリーHQの開設時間	
10月12日(土)	8:00		サービスパークオープン	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月12日(土)	9:00	～	LEG1 スタート(全日本先頭車両)	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月12日(土)	9:20	～	セレモニアルスタート(同上)	ひだ舟山スノーリゾートアルコピア
10月12日(土)	16:30	～ (予定)	ヒストリックセレモニアルフィニッシュ	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月12日(土)	16:30	～ (予定)	再車両検査	モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
10月12日(土)	17:30	(予定)	暫定結果発表	公式掲示板(HQ)
10月12日(土)	18:00	(予定)	正式結果発表	公式掲示板(HQ)

※参加確認は、定められた時間内に、参加者、ドライバーおよびコ・ドライバーは、それぞれ本人が下記の書類を提示すること。代理は認められない。

- ・ドライバーおよびコ・ドライバーの自動車運転免許証
- ・ドライバーおよびコ・ドライバーの競技者許可証
- ・競技参加者許可証

※サービスエリアへの入場後、速やかにサービス受付を行うこと。

第2条 競技会の名称

2019年 JAF 全日本ラリー選手権 第9戦  
 第47回 M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ 2019 supported by Sammy  
 日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第4戦  
 ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック

第3条 競技格式

JAF 公認:国内競技 JAF 公認番号 2019年 1119号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

2019年 10月11日(金) ～ 10月12日(土)の2日間

岐阜県高山市周辺

ラリースタート 岐阜県高山市一之宮町 モンデウス飛騨位山

ラリーフィニッシュ 岐阜県高山市一之宮町 モンデウス飛騨位山

## 第6条 競技会本部(HQ)および、サービスパーク

所在地： 岐阜県高山市一之宮町 7846-1

名称： モンデウス飛騨位山 ロッジ分水嶺

電話番号： 090-3558-5384

開設日時： 10月11日(金) 6:45 ~ 21:00

10月12日(土) 7:45 ~ 19:30

レイアウト図は、附則に記載する。

## 第7条 コース概要

### 1) スペシャルステージの概要

(1) 路面 : 舗装(ターマック)

(2) 距離 : 43.74 km

(3) スペシャルステージの数 : 6

(4) セクションの数 : 2

(5) LEG の数 : 1

### 2) 総走行距離 : 172.09 km

## 第8条 オーガナイザー

松本カースポーツクラブ(略称 M.C.S.C.)

所在地 〒399-8203 長野県安曇野市豊科田沢 6468

代表者名 池田 徹矢

## 第9条 組織

### 1) 大会役員

大会名誉会長 國島芳明 (高山市長)

### 2) 組織委員会

組織委員長 三木 彰

組織委員 高桑 春雄 中田 和良

### 3) 競技会主要役員

#### (1) 競技会審査委員会

審査委員長 小口 貴久(全日本選手権審査委員兼任)

審査委員 輿 成一郎

#### (2) 競技役員

競技長 池田 徹矢

副競技長 後藤 茂行

競技長補佐 吉澤 慎司

コース委員長 三木 彰

副コース委員長 瀬上 登蔵

計時委員長 永井 真

技術委員長 並木 衛

救急委員長 橋本 芳正

医師団長 紙谷 孝則

事務局長 高桑 春雄

事務局 森山 能義 森本 常夫 石城 健司

#### (3) コンペティターズリレーションズオフィサー(CRO)

CRO 丸山 尚人

## 第10条 参加申込受付期間

受付開始: 2019年9月02日(月) 10:00

受付締切: 2019年9月15日(日) 19:00

※参加申込の取消は、郵送、ファックス、電話等、手段は問わないが、大会事務局との相互の連絡を確実にすること。

第11条 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

- 1) 参加申込先(問い合わせ先と異なるのでご注意ください)  
〒399-8203 長野県安曇野市豊科田沢 6468  
ラリーハイランドマスターズ・ヒストリック長野事務局宛  
TEL 0263-87-9006 FAX 0263-87-9008  
E-mail: entry@mcsc-rally.net

- 2) 問い合わせ先(申込先と異なるのでご注意ください)

大会事務局

〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉 1514-1  
TEL 0277-20-4633 / 080-1987-0199 担当者: 高桑 春雄  
FAX 0278-66-1000  
※22:00 以降の問い合わせは FAX または e-mail のみとする。  
e-mail : historic@mcsc-rally.net

- 3) 提出書類

- (1) 参加申込書
- (2) 車両申告書
- (3) レッキ申込書
- (4) サービス申込書
- (5) 振込明細書(振込明細票または振込領収書等を添付)
- (6) ドライバーおよびコ・ドライバーのライセンスおよび運転免許証の写し
- (7) 自動車検査証の写し
- (8) 自動車損害賠償責任保険証の写し
- (9) 第12条に関する対人賠償保険, 搭乗者保険または共済の写し
- (10) マフラーに関する資料
- (11) アンケート
- (12) 誓約書(参加確認受付時に提出すること)

- 4) 競技参加料

- (1) **参加料**

100,000 円 / 1 台(レッキ参加料, サービススペース 2 区画を含む)

※参加料には宿泊, 食事代は含まれない。宿泊は各自手配のこと。

※10月12日(土)の昼食を希望される方は, 大会事務局までお問い合わせください。

- (2) サービス登録料

サービスカー登録料 10,000 円 / 2 区画

サービススペース追加料 5,000 円 / 1 区画

サービス員登録料 2,000 円 / 1 名

※サービスカー, サービスエリアの追加を希望する場合, 申込時に申し出ること。

※サービスパークにてサービス行為を行う者は全員サービス登録を行うこと。

※参加申込の状況により, サービスエリアを制限する場合がある。

※サービス登録に関する抗議は受け付けない。

- 5) 参加申込要領

- (1) 参加申し込みは指定の用紙に必要事項を記入し, 参加受付期間中にメールで大会事務局まで申し込むこと。(やむを得ない場合は郵送または FAX も可)  
参加料については, 銀行振込とする。  
なお, 振込手数料は申込者の負担とする。  
また, 振込名義を振込明細書に確実に記入するとともに, 振込名義が参加者と異なる場合は, 振込元の銀行の発行する振込明細票または振込領収書の写しを必ず添付すること。
- (2) 参加者・サービス員等の宿泊は, 参加料に含まれない。各自申し込み, 精算等を行うこと。
- (3) サービス員の登録申請についても, (1)と同時にすること。

- 6) 参加料振込先

松本信用金庫 本店営業部 普通口座 0630417

口座名義 松本カースポーツクラブ

- 7) 参加料の返還

- (1) 国内競技規則 4-19 による参加拒否の場合の参加料は, 2,000 円の手数料を差し引き返還される。
- (2) 正式受理後の参加料は, オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き, 返還されない。

## 第12条 クラス区分および参加車両

- ヒストリッククラス 1
- ・ 日本の公道を走行できる 1984 年末までに発売された車種および 1984 年末までに発売された車種の 1985 年以降の継続生産車およびバリエーションとする。
  - ・ 参加車両は JAF RF 車両に準拠した安全装備(シート, シートベルト, 消化器)を持つものとし, ロールケージは 1985 年 JAF 国内競技車両規則 ラリー車両規定 3-5-1~3-5-5 に合致するものとする。
- A クラス: 1,600cc 未満  
B クラス: 1,601cc 以上
- ヒストリッククラス 2
- ・ 日本の公道を走行できる 1995 年末までに発売された車種および 1995 年末までに発売された車種の 1995 年以降の継続生産車およびバリエーションとする。
  - ・ 参加車両は JAF RF 車両に準拠した安全装備(ロールケージ, シート, シートベルト, 消化器)を持つものとする。
- C クラス: 4WD
- ・ 詳細は <https://alpinehistoric.com/regulation> で確認ください。
  - ・ 不明な車種等は, 大会事務局までお問い合わせください。
  - ・ スタート前の公式車両検査で本ラリーの走行には不適当と判断された場合は出走できません。

## 第13条 保険

ラリー競技に有効な対人賠償保険(1,000 万円以上)および対物保険(500 万円以上)ならびに搭乗者保険または共済等(1,000 万円以上)に加入していること。  
また, オーガナイザーが用意する保険に加入する場合は, 事務局に問い合わせること。

## 第14条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また, 平成 22 年 4 月以降に生産された車両については 2019 年 JAF 国内競技車両規則の第 4 編付則「ラリー車両およびスピード SA 車両の後付マフラーに関する付則」に従った物を使用すること。

## 第15条 参加台数

総参加台数は全日本選手権部門とあわせて 90 台までとする。なお, 参加受理は選手権出場者を優先とする。

## 第16条 クルーおよび参加車両の変更

- 1) 正式参加受理後のクルーの変更は認められない。ただし, コ・ドライバーおよび参加車両については, 参加者から参加確認受付終了までに理由を付した文書が提出され, 競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
- 2) 参加クラスの変更を伴う参加車両の変更は認められない。

## 第17条 レッキの実施方法

- 3) 10 月 11 日(金)にオーガナイザーコントロールの下, 出場クルーを対象に行われる。
- 4) レッキのタイムスケジュール, 実施の詳細はコミュニケーションで示す。
- 5) レッキ参加車両は各自で用意した車両(競技会参加車両を含む)を使用すること。
- 6) 実施方法・ルート
  - (1) スペシャルステージのスタートのオフィシャルによって, チェックを受けなければならない。
  - (2) 各クルーは, 各スペシャルステージを 2 回走行できる。ただし同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 ヶ所で 2 回の走行とする。
- 7) 遵守事項
  - (1) レッキの間, 競技参加者は交通法規を遵守し, いかなる場合にも他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。
  - (2) レッキ参加に関して, 遵守事項, 賠償事項等について誓約を必要とする。
- 8) 報告
  - (1) レッキ中の違反は競技会審査委員会に報告され, 失格を上限とする罰則が適用されることがある。

## 第18条 公式車両検査

- 1) 場所  
モンデウス飛騨位山スキー場駐車場
- 2) 検査項目  
保安基準への適合並びに安全装備の確認を中心に行う。なお, A 及び B クラスのロールケージは特認により 1985 年 JAF 国内競技車両規則ラリー車両規定 3-5-1~3-5-5 に合致するものも可とする。
- 3) 公式車両検査以降に前部霧灯の装着を希望するクルーは, 公式車検時にその旨を競技会技術委員長に事前申告すること。

- 4) 技術委員が要求する各部の操作、分解、組み立ては、原則として参加者の用意する人員、工具、部品、費用で行うこととする。
- 5) 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
- 6) 5)において、修復時間内に修復し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

#### 第19条 タイヤ

- 1) 使用できるのはラリータイヤ(M&S表記のあるタイヤ)のみとする。
  - (1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。
  - (2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。

#### 第20条 ブリーフィング

本競技会は、ブリーフィングに代えて指示事項を公式通知にて発行する。

#### 第21条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

- 1) 10月12日(土) ひだ舟山スノーリゾートアルコピアにてセレモニアルスタートを行う。
- 2) TC0通過後、通過順にセレモニアルスタート場所よりスタートする。
- 3) 10月12日(土) モンデウス飛騨位山にてセレモニアルフィニッシュを行う。

#### 第22条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) 以下のタイムコントロールについては、早着によるタイムペナルティーを与えない。  
LEG1:TC3A, 3B, 3C, 6A, 6B  
※TC6Bは遅着もタイムペナルティーの対象としない。  
なおタイムカードには実際のチェックイン時刻を記入する。

#### 第23条 スペシャルステージ

- 1) 計測は1/10秒まで計測する。
- 2) スタートは、スタートリストまたは直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) スタートの合図はフライングチェック機能と連動した信号灯を使用する(付則5)。  
但し、故障時はラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定25条6に従う。

#### 第24条 整備作業

- 1) 整備作業の監督を担当する競技役員:競技会技術委員長
- 2) 整備作業を行うことができる場所:ロードブックに記載されたサービスエリア
- 3) サービスカーの管理方法:登録した車両のみ『サービスエリア』への入場を許可し、指定した場所に駐車すること。
- 4) タイヤ交換等のため車両をジャッキアップする場合、作業員の安全確保のため、ジャッキを使用してジャッキアップできる車輪は2輪までとし、4輪同時にジャッキアップする場合は、別途工具等にて行うこと。  
尚、技術委員が危険と判断した場合は作業を中止させる場合がある(事故事例があるので十分に留意すること)。
- 5) 整備の範囲  
2019年全日本ラリー選手権統一規則の第3章第14条に従うこと。
- 6) 整備作業を行うことができる者は、当該車両の乗員およびオーガナイザーが認めた作業員とする。
- 7) 整備作業にあたっては、他の交通および作業員の安全確保に十分留意すること。
- 8) ゴミ等は各自にて必ず持ち帰ること。

#### 第25条 リタイヤ

競技会の途中で競技を棄権する場合、また以降競技に出場しない場合、その旨を書面にて競技役員に申し出て棄権しなければならない。

#### 第26条 競技結果

競技結果は、スペシャルステージで記録された所要時間とロードセクション、その他で課されたペナルティタイムを合計して決定する。

## 第27条 抗議

- 1) 参加者は、自分が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則第12条に従い、抗議する権利を有する。
  - (1) 抗議を行う場合は、必ず文書にて理由を明記し、20,900円を添えて競技長に提出すること。
  - (2) 抗議が正当と裁定された場合抗議料は返却される。
  - (3) 抗議により車両の分解検査に要した費用は、その抗議が正当と裁定されなかった場合は、抗議提出者、正当と裁定された場合は抗議対象者が負担する。その際に要した分解整備等の費用は競技会技術委員長が算定する。
  - (4) 審判員の判定、計時装置、安全上の判断に伴うタイヤの追加に関する競技長宣言に対して抗議することはできない。
  - (5) 競技会審査委員会の裁定は、抗議者に宣告される。
- 2) 抗議の制限時間
  - (1) 競技会技術委員長の決定に関する抗議は、決定直後に提出しなければならない。
  - (2) 成績に関する抗議は、暫定結果発表後30分以内に提出しなければならない。

## 第28条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

- 1) 保安上または不可抗力のため競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の延期、中止または短縮を行う場合がある。
- 2) 競技会の延期のため参加者が出場できない場合、または中止の場合は参加料を返還する。ただし、天災地変の場合はこの限りではない。

## 第29条 賞典

- 1) 章典  
各クラス 1～3位 副賞  
但し、各クラスとも参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。  
この場合、賞典内容は公式通知にて示す。

## 第30条 罰則

- 1) ラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定第28条に従う。
- 2) 規則違反、または競技役員の指示に対する不遵守は、国内競技規則に記載されている条項に従って罰則が適用される。
- 3) 本規則に関する罰則および本規則に定められていない罰則の選択は、競技会審査委員会が決定する。

## 第31条 参加者の遵守事項および注意事項

- 1) 競技中はいかなることがあろうとも、道路交通法の遵守を最優先とし、他の交通に迷惑を及ぼさないこと。
- 2) 他車に追従する場合または対向車がある場合は、前照灯の照射方向を適切に変換し、眩惑を生じさせないように留意すること。
- 3) 明らかに追い越そうとしている車両がある場合は、安全かつ速やかに進路を譲ること。
- 4) 登録したクラス以外は乗車してはならない。
- 5) 競技から離脱した場合は、直ちに最寄りの競技役員に「LEG 離脱届」または、「リタイヤ届」を提出すること。提出が不可能な場合は電話等の手段で競技会事務局に連絡すること。
- 6) 失格またはリタイヤとなった場合は、直ちにゼッケン、ラリー競技会之証およびその他競技関係添付物を取り除くこと。
- 7) 安全ベルトは必ず装着し、スペシャルステージ走行時やオーガナイザーの指示がある場合は、必ずヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。
- 8) 競技上のあらゆる規定、オーガナイザーの指示に従い、スポーツマンとして公正な行動をとること。
- 9) 本競技会のための練習走行を禁止すると共に、オーガナイザーにより、明らかにそれと認められた場合、失格を含むペナルティを課される場合があり、道路補修等の責を負うものとする。  
但し、本規則書に記載のレッキは練習走行とはみなさない。

## 第32条 その他

- 1) 本特別規則は、本競技会に適用されるもので参加受付と同時に有効となる。
- 2) 本特別規則に記載されていない事項については、JAF 国内競技規則とその付則、および FIA 国際モータースポーツ競技規則とその付則に準拠する。
- 3) 本特別規則発行後、JAF において決定され公示された事項は、すべての規則に優先する。



付則1 - アイテナリー

最終のアイテナリーの発表は、参加確認受付時に配布する。

(このアイテナリーは全日本選手権部門の先頭車両を表記しています)

# Itinerary

## Rally Highland Masters Historic

LEG1 - Saturday 12 October						
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First Car due
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	基準所要時間	先頭車時刻
0	スタート/モンデウス					09:00
0A	セレモニアルスタート/アルコピア		8.87	8.87	00:20	09:20
1	あたがす		14.71	14.71	00:30	09:50
<b>SS1</b>	<b>あたがす 1</b>	<b>9.57</b>				<b>09:53</b>
	Refuel A(朝日)		17.39			
	Totals to Refuel	<b>9.57</b>	[ 40.97 ]	[ 50.54 ]		
2	牛牧下		36.96	46.53	01:10	11:03
<b>SS2</b>	<b>牛牧上り 1</b>	<b>6.19</b>				<b>11:06</b>
3	アルコピア		1.49	7.68	00:15	11:21
<b>SS3</b>	<b>アルコピア-無数河 1</b>	<b>6.11</b>				<b>11:24</b>
3A	モンデウス テクニカルゾーン in		4.90	11.01	00:20	11:44
3B	モンデウス サービス in				00:03	11:47
	フレキシサービス A(モンデウス)	[ 21.87 ]	[ 66.93 ]	[ 88.80 ]	00:20	
	モンデウス サービス out					
3C	モンデウス リグループ in					
	モンデウス リグループ					
3D	モンデウス リグループ out					12:42
4	あたがす		18.07	18.07	00:30	13:12
<b>SS4</b>	<b>あたがす 2</b>	<b>9.57</b>				<b>13:15</b>
	Refuel B(朝日)		17.39			
	Totals to Refuel	<b>21.87</b>	[ 61.42 ]	[ 83.29 ]		
5	牛牧下		36.96	46.53	01:10	14:25
<b>SS5</b>	<b>牛牧上り 2</b>	<b>6.19</b>				<b>14:28</b>
6	アルコピア		1.49	7.68	00:15	14:43
<b>SS6</b>	<b>アルコピア-無数河 2</b>	<b>6.11</b>				<b>14:46</b>
6A	モンデウス ラリーフィニッシュ		4.90	11.01	00:20	15:06
6B	モンデウス バルクフェルメ in				00:20	15:26
	<b>LEG1 TOTAL</b>	<b>43.74</b>	[ 128.35 ]	[ 172.09 ]		

LEG1-Ver.0.5

付則2 - レッキのスケジュール

レッキのスケジュールは、コミュニケーションに示す。



丸山 尚人:電話番号はコミュニケーションにて示す

アクションスケジュール(予定)

10月11日(金)

競技会事務局	7:00 ~	21:00	モンデウス飛騨位山
レッキ受付	7:00 ~	7:30	モンデウス飛騨位山
公式車検	16:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
第1回審査委員会	18:30 ~		モンデウス飛騨位山

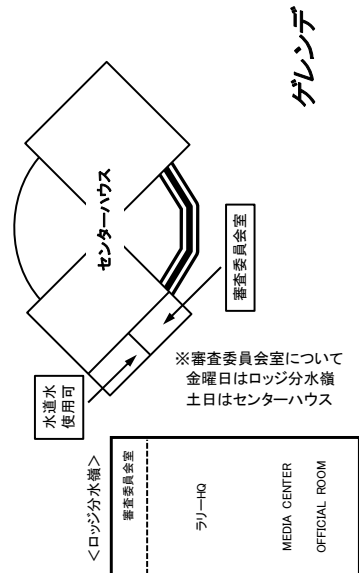
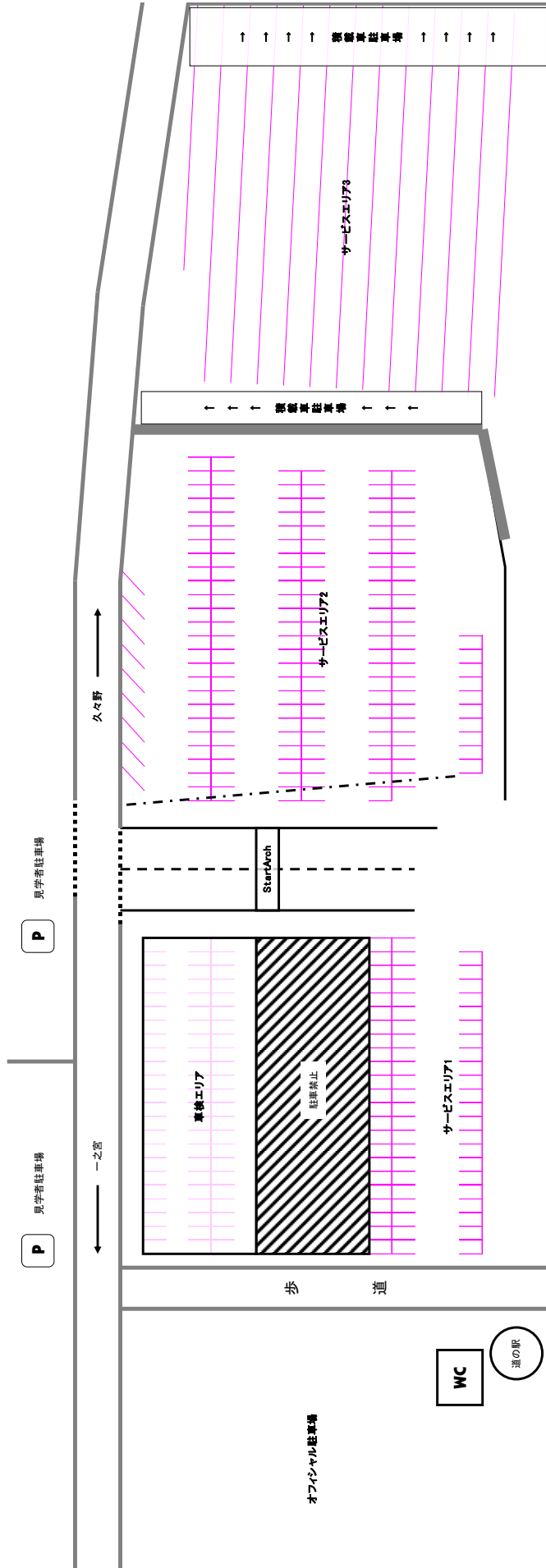
10月12日(土)

LEG1 スタート	9:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス A	11:40 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス B・パルクフェルメ	15:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場

10月13日(日)

パルクフェルメ	6:45 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス D	10:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
サービス E・再車両検査	14:00 ~		モンデウス飛騨位山スキー場
暫定結果発表	16:00 ~		公式掲示板(モンデウス飛騨位山)

HQ/スタート/サービス/ゴール会場詳細図 <モンデウス飛騨位山スノーパーク周辺図>



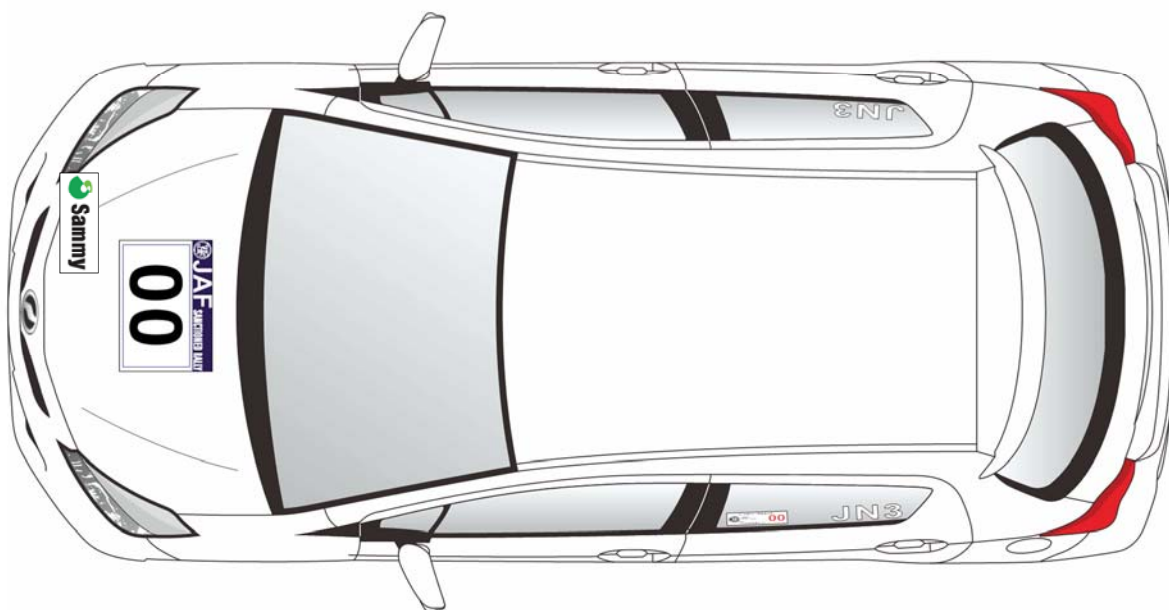
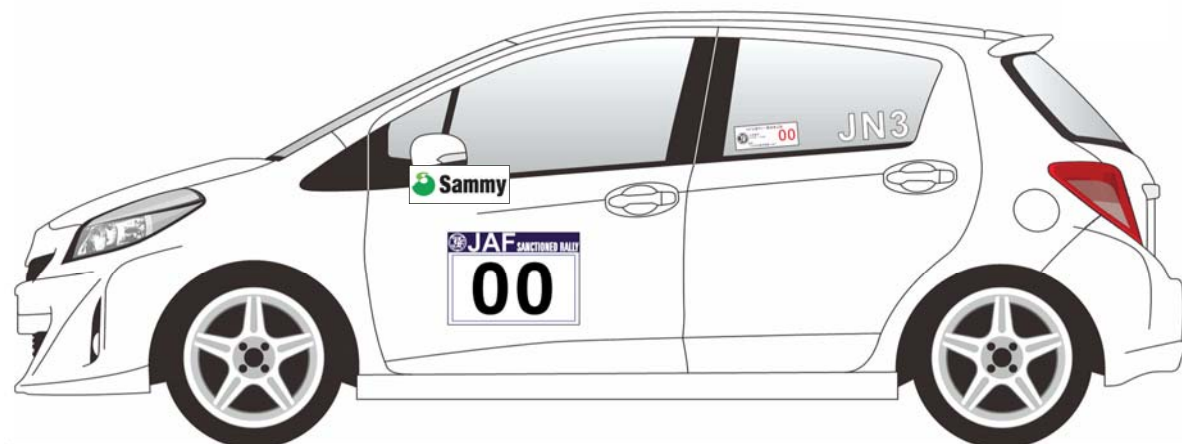
付則5 - 信号灯によるスタート手順

●●●●●○	スタート5秒前に5個の赤い信号が点灯
○●●●●○	スタート4秒前に4個の赤い信号が点灯
○○●●●○	スタート3秒前に3個の赤い信号が点灯
○○○●●○	スタート2秒前に2個の赤い信号が点灯
○○○○●○	スタート1秒前に1個の赤い信号が点灯
○○○○○●	スタート時には全ての赤い信号が消え、1個の緑の信号が点灯

信号灯故障の場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で30秒-15秒-10秒-5秒 -4秒-3秒-2秒-1秒の順にカウントダウンする。

付則6 - ゼッケンの貼付場所

- JAF ゼッケン : 左右ドアおよび、ボンネットの計3枚
- JAF 公認ラリー競技之証 : 左リアウインドウ
- クラス表記ステッカー : 左右リアウインドウ
- 協賛ステッカー : 左右および、ボンネットの計3枚



#### 付則7 - スーパースペシャルステージ

本競技会は、2019年統一規則第1条 スペシャルステージ 1)から 3)に該当しないスペシャルステージ(スーパースペシャルステージ)を設けない。

#### 付則8 - フレキシ・サービス

本競技会は、異なる時間帯にチームの複数の車両に対してサービスを行う機会を提供するため、フレキシ・サービスを行う。

クルーは次の手順に従うこと。

- 1) フレキシ・サービスの前のパルクフェルメに進入する。  
フレキシ・サービスの前のパルクフェルメ入場時刻については、早着によるタイムペナルティーを与えない。
- 2) クルーに対してサービスパークへ入場する時間が指定される。  
競技車両をパルクフェルメにとどめておく場合はオフィシャルの指示に従い、他の競技車両の動きを妨げない場所に停車すること。
- 3) クルーは競技車両を一度だけパルクフェルメからサービスパークへ、その後再びパルクフェルメへ移動することができる。
- 4) フレキシ・サービス入場時刻については、早着によるタイムペナルティーを与えない。
- 5) フレキシ・サービス退出時刻については、早着によるタイムペナルティーを与えない。
- 6) LEG 途中のフレキシ・サービスの場合、リグループ退出時刻は、原則としてその LEG のスタートリスト順とする。
- 7) フレキシ・サービスでのタイムコントロールにおいても、ラリー競技開催規定・付則:スペシャルステージラリー開催規定「タイムコントロールにおけるチェックインの手順」に従うこと。